

殿町国際戦略拠点キング スカイフロントへの投資等の効果について

1 これまでの雇用や効果の到達点

(1) 雇用について

○企業等の集積により、平成27年度末で約3,400人がキングスカイフロントにおいて就業する見込みです。

※根拠は、平成26年8月末時点の立地（予定）企業からのアンケート調査の集計によるものです。

(2) 効果について

○複数の指標が見込まれ、例えば建設投資や路線価が指標として考えられます。

ア) 建設投資（施設整備に伴う建築物、機械、設備の投資）

○既に土地利用が決定している地区に研究施設が整備された場合、次のような試算となります。

（条件設定）※これまでの企業等の立地状況を勘案

- ・規定の容積率200%のうち、140%を活用
- ・1㎡あたり50万円の投資が行われると仮定

⇒既に立地している区画も含め、概算で1,000億円程度の建設投資が見込まれる。

イ) 路線価

○拠点形成に伴う基盤整備を行ったこと等により、近隣路線価が平成20年の81,000円に対して、平成26年には129,000円となり、約1.5倍に上昇しております。

2 今後の効果等の見込み

○今年度、効果測定や予測評価の作業に着手しているところです。こういった指標に基づく評価が適切か検討し、平成28年度末のまちづくり概成以降、キングスカイフロントの集積状況を踏まえながら、経済波及効果に関する推計を試算してまいります。